

令和7年
2月1日発行

つしま

議会だより No.59

第4回定例会

議決結果

会期：11月25日から12月19日まで

第4回定例会では、専決1件、議案11件、人事案件3件を承認、可決、同意しました。

各議員の賛否の結果は、以下のとおりです。

議案番号	議案	議決結果	新市民クラブ							市民・維新・政治参加クラブ			公明党つしま		共産党議員団		無会派		
			西山良夫	加藤哲司	垣見啓之	服部哲也	伊藤久夫	浅井英昭	中川喜文	清水基史	宇藤久子	浦上文顕	野口航希	森口達也	那須幸子	太田幸江	松井由美子	山田真功	井桁亮
専決3	専決処分の承認(令和6年度津島市一般会計補正予算(第7号))	承認	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
65	津島市職員の給与に関する条例等の一部改正	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	×	○
66	津島市職員の退職手当に関する条例の一部改正	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○
67	津島市部設置条例等の一部改正	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○
68	津島市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び津島市職員の育児休業等に関する条例の一部改正	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○
69	葉苳スポーツの家の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○	×	○
70	令和6年度津島市一般会計補正予算(第8号)	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○
71	令和6年度津島市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	×	○
72	令和6年度津島市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	席	○	×	○
73	令和6年度津島市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○
74	令和6年度津島市民病院事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○
75	令和6年度津島市一般会計補正予算(第9号)	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○
76	津島市固定資産評価審査委員会委員の選任	同意	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
77	津島市固定資産評価員の選任	同意	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
諮問2	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	同意	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○

※ 議長は、採決に加わっていません。○：賛成 ×：反対
 ※ 専決第3号は、本会議初日に議決しました。

●●● このような理由で、**賛成・反対** しました ●●●

※ 議決結果については、2ページを参照してください。

**議案第65号 職員の給与に関する条例等
の一部改正**

議案の概要 人事院勧告の趣旨を踏まえ、一般職の職員の給料月額、報酬月額、期末手当および勤勉手当の支給割合等を改定すること等に伴い、改正するもの。

反 対

日本共産党議員団 太田幸江

全職員を対象に給料月額、報酬月額等が引き上げられることについては賛成であるが、配偶者の扶養手当が廃止されることと市職員と特別職の給料等の改正を同一議案として上程されることに対し反対する。

**議案第69号 葉苳スポーツの家の設置及び
管理に関する条例の一部改正**

議案の概要 葉苳スポーツの家にスポットエアコンを設置することに伴い、改正するもの。

反 対

日本共産党議員団 太田幸江

スポットエアコンの使用料は、午前中は720円、午後は960円、夜間は840円である。現在の使用料に上乗せすると使用料が1.4倍になる。誰もが気軽にスポーツを楽しむことを保障するため使用料を増額すべきでない。

議案第67号 部設置条例等の一部改正

議案の概要 組織機構の見直しに伴い、改正するもの。

賛 成

公明党つしま 森口達也

マスタープラン推進室が、まちづくり事業課へと昇格する形となったが、優先順位を付けて、円滑に事業が実施され、市民生活を第一義と捉え、市民にとって、より快適な方向へと推進していただくことを要望する。

日本共産党議員団 太田幸江

「人事課」が独立した課になることによって職員の立場にたった業務に注力できると期待する。ハラスメントの相談窓口となる総務デジタル課には、専門的知識と経験のある人員の配置を要望する。

山田真功

各課で作る計画や管理、市民病院内にある戦略室も総合政策部内で計画、目標の進捗管理をするべき。防災部局は消防職員を増やし、消防本部内に設置するか、危機管理課の職員を防災の専門職員で構成すればいいのでは。



●●● よりよい市政を目指し、市に対して議員が **質問** しました ●●●



新市民クラブ
清水 基史

生活環境に関する件

Q カラスによるごみ集積所を荒らす被害の軽減のために対策はないかと調べたところ、袋状のネット「カラバス」が有効であることが分かった。カラバスとはカラスによるごみの散乱を防ぐための袋状になったネットである。

カラスは鳥であるため、つい上側をガードするが空からダイレクトにごみ袋の上に降りることはなく、地面に降りてからネットの隙間を探して、ごみを道路に

引き出して散乱させる。カラバスはごみ袋を下から包み上げるため、カラスがごみを引き出せなくなり、ごみが散乱することはない。ごみ集積所のカラス対策として袋状のネット、カラバスが有効と考えるが。

A 市民生活部長

ごみ集積所の管理については各町内会等においており、設置場所やその他の条件により有効な対策も異なってくると考える。袋状のネットについては、有効性を確認し、町内会等から相談があった場合は、対策の一つとして紹介する。

Q 公園の砂場で猫のふんをよく目にする。その後そこ

の砂場で遊ぶ子どもを見ると衛生的に大丈夫かと思う。子どもや幼児には安全・安心な砂場で遊んでもらいたいと考えるが、何か対策は考えてないか。

A 建設産業部長

猫が砂場の砂に触れないように、砂場にシートを設置することが解決策の一つと考える。シートの設置については日常的にシートの管理を行っていただければ、要望をいただいた公園から対応する。

その他の質問

・人口減少対策について



公明党つしま
森口 達也

水道事業に関する件

Q 上水道事業会計の収支状況の経営指標の一つである健全化を示す経常収支比率の過去5年間の推移は。

A 上下水道部長

令和元年度は109.2%、2年度は108.6%、3年度は105.9%、4年度は103.4%、そして5年度は104.7%である。

Q 管路更新について、耐用年数40年を超えるのが39.1%あるということだが、

更新比率について過去5年間の推移は。

A 上下水道部長

令和元年度は1%、2年度は0.8%、3年度は0.4%、4年度は0.5%、そして5年度は0.4%である。

Q 今後水道事業を維持していくために、今の人口減少、管路更新ということも踏まえた上で、維持していくための展望については。

A 上下水道部長

県営水道が約23%の値上げをするなど大変厳しい事業経営が見込まれている。各種事業を進めていくための財源の確保が不可欠である。水道料金改定について

は、水道料金等審議会で審議を始めたところである。

Q 命をつなぐ生命線である水道のインフラ整備、維持更新は最重要となる事業である。

今後の展開と見解は。

A 市長

安全でおいしい水の供給はもちろんのこと、災害時に信頼できる水道システムの構築、そして次世代へとつなげる水道事業を目指すこととしている。今後においても、安全で安心な水を安定して供給していけるように、持続可能な事業運営を目指していく。



市民・維新・
政治参加クラブ
浦上 文顕

まちづくりの件

Q 観光ターミナル整備事業に宮商事株式会社が選定されたポイントは。

A 建設産業部長

きしめんを中心とした和食、和モーニング、スイーツや、津島特産品などのお土産も販売する点が選定委員会で評価された。

Q 集客はどれぐらいを見込んでいるのか。また駐車場については。

A 建設産業部長

集客数は1日平均160人が見込まれており、駐車場は店舗専用として27台が整備される予定である。

Q シビックプライド醸成拠点整備に向けた条件や要求したポイントは。

A 建設産業部長

シビックプライド醸成拠点は、旧いちい信用金庫天王通支店、観光交流センター、2つをつなぐパティオ（中庭）の3つで構成される。全体条件として、市が取り組んできたワークショップ、社会実験などにより把握した市民、市民活動団体らのニーズや思いを踏まえた事業提案を求めた。

Q こうした津島駅周辺のまちづくりに対する市長の思いはどうか。

A 市長

令和3年に策定した都市計画マスタープランで、津島駅周辺を正面玄関と位置づけた。津島市に住んでよかった、と思ってもらえるよう、暮らしの質や地域の価値をさらに高めていく。



▲観光交流センター

その他の質問

・障がい者の就労支援の件



市民・維新・
政治参加クラブ
宇藤 久子

防災対策に関する件

Q 「防災ボックス」の導入について、調査や検討をしたか。



▲防災ボックス

A 市長公室長

避難所の安全確認は、原則市の職員での実施を予定しているものの、何らかの理由で職員の参集が遅れた場合には、地域の皆さまによる安全確認をお願いしたいと考えている。

休日や夜間における体育館の鍵については、地震時の揺れを感じて自動的に鍵を開ける感震式の防災ボックスに、あらかじめ合鍵を保管しておく方法のほかにも、必要時に直接暗証番号を入力して鍵を開ける方法なども考えられるので、それらの長所短所を見極めていきたい。

Q 地域の皆さまとは、どのような方たちか。

A 市長公室長

何らかの理由で職員の参集が遅れた場合には、早期に学校にたどり着いた方のほか、町内会や自主防災組織などに安全確認のご協力をいただきたい。

Q 災害時には職員も被災する。体育館の鍵の共有など災害時の対策等について、市長の考えは。

A 市長

災害時に避難所となる各小学校のほか、災害時の重要施設である市役所、市民病院などへの水道管の耐震化に対し、20億円を超える投資を行ってきた。

災害はいつ起こるか分からない。公助にも限界があることから、市民の皆さまと一緒に、共助を進めることは大変重要と考えている。

地域との連携強化に向け、避難所の鍵が共有できる環境を整備していく。



公明党つしま
那須 幸子

軟骨伝導イヤホンについて

Q 来庁者が多い市民課、高齢介護課、福祉課では、高齢者や難聴者の方など、耳が聞こえづらい市民の方に対しどのような対応をしているか。

A 健康福祉部長

窓口では、ゆっくり大きな声で話すよう努め、筆談での対応をしている。また、手話通訳者は水、木曜日に各課窓口で支援している。

Q 聴覚医学が専門である奈

良県立医科大学 細井裕司学長が2004年、第3の聴覚経路である軟骨伝導を世界で初めて発見し、集音機とセットになった窓口用イヤホンも開発された。

球体型のイヤホンを耳のくぼみにかけるだけで使用でき、音量を調節できる。

球状で凹凸がないため拭き取りやすく、窓口のように複数の人が使う環境でも清潔に保てる。

軟骨伝導イヤホンは耳の聞こえづらい高齢者の方などに有効だと言われている。どのように考えているか。

A 健康福祉部長

通常の声の大きさで会話できることにより、個人情報^{ほくろ}を周囲に聞かれるリスク

が軽減できるなど、円滑なコミュニケーションづくりに効果が期待できると認識。

Q 窓口に老眼鏡を置いているのと同じく、耳が聞こえづらい高齢者の方などが安心して相談や手続きができるように、軟骨伝導イヤホンを総合案内に設置をしてはと考えるが、見解は。

A 健康福祉部長

試験的導入から検討する。

Q 市長の見解は。

A 市長

市民サービスの向上につながるものと考えている。総合案内に設置をし、実際に使っていただきたい。



市民・維新・
政治参加クラブ
野口 航希

年収の壁引き上げの影響の件

Q 現在年収が103万円を超えると所得税が課せられる、いわゆる年収の壁の引き上げについて注目され、議論が行われているが、年収の壁が引き上げられた場合、地方の財政に及ぼす影響はどのようなことが考えられるか。

A 総務部長

1つ目は住民税の減収、2つ目は所得税の減収に伴い、それを原資にしている地方交付税への影響が考えられ

る。

Q 103万円の壁が178万円まで引き上げられた場合、市にどれだけ影響があるか。

A 総務部長

市民税への影響だが、住民税における基礎控除が75万円引き上げられたと仮定した場合には、市民税は10億円を超える約11億4,000万円の減収と試算している。

Q 市税の減収分は国などから補填はされるか。

A 総務部長

現段階では未定だが、地方交付税の原資が減少する可能性がある。

Q 仮に減収となる場合、行政サービスの低下などは想定されているか。

A 総務部長

大きな減収があれば、財政運営が厳しくなることは間違いなし。そのため、現行の行政サービスを維持することが難しくなる可能性もある。

その他の質問

- ・新型コロナワクチン定期接種の件
- ・空き家問題の件
- ・若者支援の件



日本共産党議員団
太田 幸江

天王川公園の樹木の整備に関する件

Q これから行われる整備目的と整備内容は。

A 建設産業部長

3つの目的で樹木整備を行う。樹木の倒木や枝の落下から利用者を守るため、公園利用者がより快適に過ごせる空間をつくるため、他の植物が日陰になるのを防ぐためである。

Q エリアごとの樹木整備の具体的な内容は。

A 建設産業部長

中之島では樹木の生育のために整備を行う。天翔の藤北側や第2駐車場から南トイレ付近にある樹木整備では、木陰で休憩できるスペースを増やすようなベンチの再配置や新設整備を行う。また、公園敷地から道路へと飛び出している樹木の伐採や剪定も行う。

Q それぞれのエリアで樹木を何本伐採するのか。

A 建設産業部長

中之島エリアでは、中高木42本、低木約7㎡、天翔の藤北側付近では、中高木38本、低木約11㎡、第2駐車場から南トイレ付近では中高木89本、低木約49㎡で

ある。

作業中、樹木に不具合がないと判断されれば、伐採から剪定へと整備内容を変えていく。

Q 天王川公園を散歩する方々は天王川を愛している。切らなくてもよい樹木はむやみに切らないという約束を守っていただきたい。

新しく植樹するという話もあったが。

A 建設産業部長

整備後に新たな樹木も別発注し、工事に入って整備を行っていく。



山田 真功

大雨時の道路冠水について

Q 冠水する地区の水位は。旧市街地の何%が冠水するのか。

A 建設産業部長

津島駅周辺では25cm、駅西側藤浪町1信号交差点20cm、市民病院の北側で30cm、市役所南側で15cm、西愛宕町交差点周辺で20cm、唐臼町(さかえ団地)30cm、江西町4丁目のマックスバリュ北側で30cm、江東町3丁目周辺で30cm、津島市立図書館の

西側道路で40cmの道路冠水。旧市街化区域493haのうち約145ha(約29%)が冠水。

Q 西愛宕町交差点、津島駅、市役所、市民病院前の雨水が流れている善太川の河川改修の完了はいつか。

A 建設産業部長

善太川の河川改修(総延長1,460m)は660mが完了した。河川拡幅工事や用地交渉を進めているが、善太川改修工事の完了時期は未定。

Q 江東町、江西町、老松町あたりの雨水対策として、図書館の駐車場や西小学校のグラウンド下に貯留槽を

設置してはどうか。

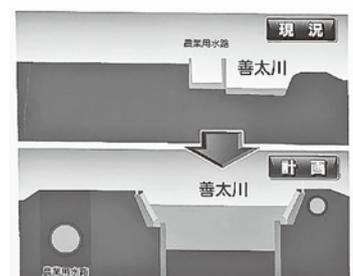
A 建設産業部長

排水機の更新などを進めている。安心・安全に暮らせるように努めていく。

Q 雨水・排水計画をつくるのか。つくらないのか。

A 市長

排水関係は多大なお金がかかるし、県、国と連携して事業を進めるのが原則。それ以外のことではない。





新市民クラブ
中川 喜文

少子化における今後の学校運営について

Q 当市の8小学校の合計児童数の過去5年間の推移は。

A 教育委員会事務局長

令和元年度3,020人、2年度2,885人、3年度2,762人、4年度2,614人、5年度2,496人、6年度2,414人であり、5年前の元年度と比べ、約600人の児童数が減少している。

Q 小学校の児童数の今後の推移予測は。

A 教育委員会事務局長

令和7年度2,375人、8年度2,275人、9年度2,170人、10年度2,103人、11年度2,027人となる予測をしている。

Q 海部地区全体の推移について、どう分析するか担当部署の見解は。

A 教育委員会事務局長

海部地区7市町村についても、児童数の推移と、将来の予測は、多少の差異はあるが、当市と同様であり、児童数の減少は各自治体の共通の課題であると考えます。

Q 国の公立小中学校の統廃合に関する手引きでは、児童数が減少した場合の学校

再編の流れとしては、まずは学級数に応じて、2つ以上の学年を1つにした学級である「複式学級」を検討し、今後の児童数の予測を踏まえて、将来的に複数の「複式学級」が予想される場合に統廃合の検討を求めている。

再編の検討が必要とされる目安に対して、当市の現状は。

A 教育委員会事務局長

今後の将来的な学級編制については、出生数から予測される児童数からは、市内の全学校において「複式学級」は見込まれていないため、小・中学校の統廃合の予定はない。



新市民クラブ
浅井 英昭

市の財政状況に関する件

Q 財政力指数は、行政活動を行うのに必要な財源をどの程度自力で賄うことができるかを表す数値である。市の状況は。

A 総務部長

令和4年度決算値において、県内では38市中35番目であるが、全国の市では792団体中256番目であり、上位3割に位置している。

Q 健全化判断比率には、実

質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率等の指標があるが、どのような状況か。

A 総務部長

一般会計、全会計とも黒字となっており、実質赤字比率、連結実質赤字比率は生じていない。令和5年度の実質公債費比率は、4.9となっており、イエローカードと言われる早期健全化基準25.0をクリアしている。将来負担比率については、4年度から健全化判断比率の算定上では、将来負担額が発生していない状態となっている。

Q 市の貯金といわれる財政調整基金について、財政調

整基金残高の状況は。

A 総務部長

平成29年度末には約9億3,000万円まで落ち込んだことから、財政調整基金の確保を喫緊の課題として、収入の確保や支出の削減など行財政改革に取り組み、効率的な行財政運営に努めることで改善を進め、令和5年度末の残高は約47億円まで増加した。

他市との比較では、4年度末時点で市民1人当たりの残高が約7万4,000円で、県内38市中7番目に多い額となっており、市の財政基盤は着実に安定してきたものと考えている。



長屋 大和

職場環境改善対策

Q 適切な研修の実施とあるが、研修は全ての管理職が受けているのか。

A 市長公室長

市長、教育長、部課長級職員に研修を実施した。録画配信も含め、全員がハラスメント研修を実施した。

Q 令和6年7月1日から外部の弁護士事務所にハラスメント相談窓口を設置し、職員や職員の家族が相談できる体制を整えた。家族も息

子や娘、孫が困っていることを相談できる体制を整えたことを、どのように窓口を周知していくのか。

A 市長公室長

時間的な余裕のない通告のため、答弁のすり合わせができていないので、お答えすることができない。

Q アンケート調査は、各部局からどのような意見が多く集まったのか。

A 市長公室長

調査の回答は、人事異動や職員配置など人事に関する意見が多く寄せられた。

Q 人事に対してさまざまな厳しい意見が各部局から出

たが、その意見を人事として反省し、生かすところは。

A 市長公室長

答弁のすり合わせができていないので答弁できない。

Q ハラスメントが発生した場合、守られるべき人は被害者か、加害者か。

A 市長公室長

被害者側に立ち、適切な配慮を行うべきと考える。

Q 迅速な対応が求められると思う。そういった対応が市職員の離職防止につながるか。

A 市長公室長

有効であると考えている。



新市民クラブ
伊藤 久夫

防災対策に関する件

Q 近年の大災害では、災害後の災害関連死が注目されている。本市において災害関連死を防止する計画はあるか。

A 市長公室長

能登半島地震では、現在も災害関連死の認定が進められており、11月14日には災害関連死が235人となり、直接死を上回ったという報道があった。災害関連死の抑制には、被災者の自立や生活再建を支援するための

災害ケースマネジメントが必要であると考えている。これは行政のみならず弁護士、保健師、建築士、民間団体などが連携し、被災者を戸別に訪問し、適切な支援につなげる取り組みである。

このたび国の防災計画に関連事項が明記されたことを受け、今後、市の地域防災計画を改訂して支援につなげる。

Q 輪島市では地震で被災した地域は同時に被災し、地域内の相互扶助が限定的であることは容易に推測できた。本市に置き換えてみると、豪雨に伴う河川の氾濫であれば、日光川の東と西が同時に浸水する可能性は低い。本市域の特性を生か

し、日光川の東と西の連携施策を検討したらどうか。

A 市長公室長

町内会や自主防災組織同士が日頃から親睦を深め、いざというときに支援し合える関係づくりは、災害対策として有効である。

自主防災組織役員の方々に情報交換をいただく場で、市から相互連携を提案し、希望する団体同士の連携施策を進め、お互いの顔の見える関係づくりを支援していく。



11月8日
輪島市内▶

●●● 議案等について、2つの委員会に分かれて **審査** しました ●●●

厚生文教委員会

議案第70号 一般会計補正予算（第8号）

Q 津島おでかけタクシー事業として250万4,000円の増額は、上半期の利用実績が当初の見込みを上回り、予算に不足が生じる見込みであるためとのことであるが、積算根拠は。

A 1カ月当たりの利用件数を、当初見込み2,573件に対し、決算見込みとして2,952件、379件の増加。一方、1件当たりのタクシー料金は、当初見込み1,296円に対し、決算見込みとして1,271円、25円の減額と積算した結果、不足する金額250万4,000円を計上した。



Q 児童措置費、施設型等給付費として1億5,954万4,000円増額しているが、その理由は。

A 人事院勧告による人件費改定に伴って公定価格の単価が増額改定されることが予想されるため増額した。

議案第74号 市民病院事業会計補正予算（第1号）

Q 令和6年度より、脳神経外科常勤医師が1名から3名に増員となったことに伴い、新たな手術ができる状況となり、より高い精度でより安全に実施するために機器を購入するものとのことであるが、この機器の入札方法は。

A 機器の性能等を考慮した結果、機器が限定されることなどから、随意契約を予定している。

総務建設委員会

議案第67号 部設置条例等の一部改正

議案の概要 組織機構の見直しに伴い、改正するもの。

Q マスタープラン推進室がまちづくり事業課として、課に昇格する内容は。

A 現在はマスタープラン推進室として業務を行っているが、市が進めるまちづくり施策をさらに先導する役割を担っていくために課に昇格させて、都市計画課から独立させるものである。

議案第70号 一般会計補正予算（第8号）

Q 公共交通アンケート調査分析委託料として、199万1,000円が計上され、令和6年度、開催された地域公共交通会議及び巡回バス検討委員会において、通勤・通学時の運行やルート等の市民ニーズについて意見が出され、早急に調査する必要が生じた。そのため、市内企業や高校、市民に対するアンケート調査を実施しており、今回その集計および分析業務を委託するとのことである。その積算根拠は。

A 人件費が約155万円、需用費、交通費などの直接経費が約14万円、その他諸経費、運営経費等が約30万円である。

Q 農地集積推進事業として、219万円が増額され、農地集積協力金の過年度返還金の内容は。

A 農地集積協力金過年度返還金とは、過年度に農地を中間管理機構に貸し付けて協力金の交付を受けたが途中で解約した農地所有者に対して返還を求めるものである。

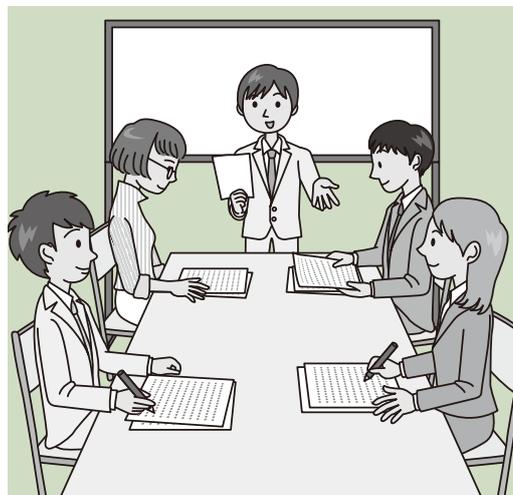
この内訳としては、返還金30万円が5人、20万円が3人、3万円が1人、2万円が1人、1万5,000円が2人、1万円が1人で合計13人分であり、合計面積は1万1,685㎡である。

懲罰特別委員会の設置について

令和6年12月9日に行われた総務建設委員会において、不適切な言動があったとして、12月19日の本会議で井桁亮議員に対する懲罰動議が議題となりました。この件は、懲罰特別委員会に付託され、審査をすることになりました。

〈委員会構成〉

委員長：伊藤久夫 副委員長：浦上文顕
委員：森口達也 太田幸江 浅井英昭
中川喜文 長屋大和



市議会をのぞいてみよう

📺 議会を映像で見る

本会議の様子は、クローバーテレビで放送しています。また、インターネットで録画配信もしています（配信は、会議終了から1～2週間後に開始されます）。スマートフォン・タブレットでもご覧いただけます。



津島市議会 映像配信

検索

📖 議会だよりを読む

議会だよりは、議会活動について広く皆さまにお知らせするため、定例会や臨時会の内容を中心に掲載しています。発行は5月、8月、11月、2月の年4回です。過去の議会だよりはこちら→



津島市議会だより

検索

💻 会議録を読む

本会議の会議録は、インターネットで公開しています。また、発言者やキーワードを指定して、検索することもできます（公開は、議会終了から約2カ月後です）。スマートフォン・タブレットでもご覧いただけます。



津島市議会 会議録

検索



もっと市議会を知りたい方は、こちらをチェック→



ご案内

議会見学会

— 「まち」の決まりごとがどこで作られているか見てみよう! —

令和7年3月26日(水)に、議会見学会を開催します。

この議会見学会は昨年初めて開催し、大変多くの方にお越しいただきました。

今年も引き続き開催しますので、皆さんの参加をお待ちしています!

詳しい開催時間などは、広報紙「市政のひろば」3月号と一緒に配付される案内チラシをご覧ください。

令和7年 第1回定例会 開催予定

日	月	火	水	木	金	土
2/23	24	25	26	27	28	3/1
		本会議★				
2	3	4	5	6	7	8
		一般質問★	一般質問★	一般質問★	厚生文教委員会	
9	10	11	12	13	14	15
	総務建設委員会	厚生文教委員会	総務建設委員会	委員会予備日		
16	17	18	19	20	21	22
			予算・決算特別委員会			
23	24	25	26	27	28	29
	本会議★					

テレビ放送について

★印は、クローバーテレビの生中継および午後7時からの再放送を予定しています。(121チャンネル)

会議は午前9時から開催します。

日程は変更になる場合があります。詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。
☎55-9858

請願・陳情について

令和7年第1回定例会への請願・陳情の提出締切日は、令和7年2月13日(木)午後5時15分です。

編集

一編集委員会一

委員長：中川喜文 副委員長：清水基史
井桁亮 那須幸子 浦上文顕

後記

清水へ 祇園をよぎる 桜月夜 こよい逢う人 みな美しき

これは近代歌壇を代表する歌人と謝野晶子の一首です。情熱的な人生を送った晶子のみずみずしい情感がよくつたわってきます。与謝野晶子は津島にも来たことがあります。今彼女がまもなく咲く天王川公園の桜を観たらどんな歌を詠むのでしょうか。

お詫び

松井由美子前市議会議員の不適切な行動により、世間をお騒がせし、市民の皆さまにご迷惑とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。議員一同、襟を正して今後の職務に取り組んでまいります。

市議会議員 垣見啓之

議会だよりは、5月・8月・11月・2月に発行しています。